

ネットオークションでの中古自動車購入のトラブル

ネットオークションは「現物・現状渡し」を前提としているケースが多く、不具合が起きた場合のアフターケアなどは期待できないことがほとんどです。中古車を現物確認せずにサイトに記載された説明など、限られた情報だけで購入することは、大きなリスクをとまなうことを知っておきましょう。



あなたへのアドバイス！

- 販売業者の信頼性（倒産の心配の有無）や保証制度の有無などを十分チェックしましょう。
- できる限り実際に車両をみて、状態を確認しましょう。
- 疑問に思うことは、何でも販売担当者に質問し、重要なことは書面化してもらい（「現状渡し」の場合には不具合箇所（修復歴など）があれば記載してもらい）、後で「言った」、「言わない」の水掛け論にならないように備えましょう。
- 日本オートオークション協議会の「走行メーター管理システム」（有料）を利用して、走行距離を確認できる中古自動車もあります（確認のためには地域の窓口で現車を持ち込む必要があります）。くわしくは、協議会のホームページ（<http://nak-hp.info/>）でご確認ください。
- 自動車を購入する際には、さまざまな手続きがあります。キャンセルしようとしても、事務の進み具合によってはキャンセルに応じられない場合や応じてもらえても実損が発生する場合もありますので、契約は慎重に行いましょう。

